

令和元年度 事業所表彰制度 実施報告

～横浜発「みんなにやさしい介護」のプロを目指すプロジェクト～

昨年度に創設された事業所表彰制度ですが、今年度も引続き、横浜発「みんなにやさしい介護」のプロを目指すプロジェクトと称し、効果的な機能訓練プログラム等（自立支援）を実施している介護事業所の認証及び表彰を通して要介護者の状態の維持・改善を進めるための取り組みを行いましたので報告します。

1 “横浜発「みんなにやさしい介護」のプロを目指すプロジェクト”とは

「みんなにやさしい」とは、介護サービスを利用する高齢者、その家族、介護従事者、事業所の四者にやさしいという意味です。高齢者が自分らしい生活を営めるようになることで、家族の介護負担が軽くなり、介護従事者も仕事への充実感が得られ、事業所は人材定着・確保につながるという好循環を作り出そうというプロジェクトです。

2 認証及び表彰事業所選定の経過

(1) エントリーの受付

今年度は「地域密着型通所介護事業所」、「（看護）小規模多機能型居宅介護事業所」を対象に令和元年9月3日から令和元年10月3日まで、アンケート方式のエントリーシートにより受付を行いました。

(2) 書類審査及び実地確認

書類審査及び実地確認を行い、50点満点中35点以上の27事業所を「認証」し、さらに45点以上の19事業所を「表彰」しました。（一覧は裏面参照） また、オリジナルのステッカーを付与しました。



▲表彰事業所
（ゴールド）



▲認証のみの事業所
（シルバー）

3 表彰式及び事例発表会の開催

(1) 日時 令和元年12月24日（火）14:30～16:30

(2) 場所 関内ホール

(3) 参加者 市内地域密着型通所介護事業所及び（看護）小規模多機能居宅介護事業所の職員 約600名



▲表彰式の様子



▲事例発表の様子



▲表彰事業所のご利用者様が機能訓練の一環としてお花を制作

裏面あり

令和元年度 認証事業所一覧

※認証事業所（27 事業所）のうち、《表彰》と記載している事業所が表彰事業所。

☆の事業所は事例発表。

(1) 地域密着型通所介護

【2年連続表彰】

表彰：8事業所

No.	事業所名	法人名
	所在地	電話/FAX 番号
1 《表彰》	リカバリータイムズ駒岡	株式会社リカバリータイムズ
	鶴見区駒岡 5-15-32 ラピスヒルズ 102 号	TEL045-642-4820/FAX045-642-4825
	ご利用者の社会とのつながりを大切にしています。デイ利用以前に地域活動に参加していた場合はそのコミュニティへの復帰を目標に据えることも多く、復帰実績も多数あります。身体機能の回復により活動範囲を拡大していけそうなご利用者には、地域ケアプラザの生活支援コーディネーターと連携し、地域活動（体操教室や昼食会など）への参加を促しています。本年 10 月からは、総合事業の通所型サービス B「グッドタイムズ」の運営も開始し、継続した関わりにより支援を行っています。	
2 《表彰》	リカバリータイムズモア	株式会社リカバリータイムズ
	鶴見区駒岡 4-26-3	TEL045-633-4931/FAX045-633-4941
	脳卒中に特化したリハビリ型のデイサービスです。歩行が難しく外出の機会が減ってしまった方でも、運動する習慣を創り、自分で動けるという意識・自信を持てること、社会とつながるきっかけ作りを理学療法士を中心としたチームでサポートしています。ご本人の目標に応じて実際に屋外での活動を取り入れることで、自分自身でも課題を認識し、意欲的に取り組めるよう支援しています。	
3 《表彰》 ☆	デイサービス プレゼンス武番館	株式会社 P R E S E N C E
	港南区丸山台 3-30-3	TEL045-353-7935/FAX045-353-7936
	自宅での生活動作改善を意識し、昼食の準備や簡単な事業所の内装改修など利用者個々の得意分野を活かした活動を行っており、事業所内は笑顔であふれています。44歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断された方がおり、ご家族も戸惑っていた中、デイの利用を通して役割を得たことで、ご自宅での生活も安定した事例があります。	
4 《表彰》	リハビリデイサービス プラチナ倶楽部	株式会社三文サービス
	港南区港南台 6-2-1	TEL045-830-5022/FAX045-830-5023
	リハビリの効果を最大限に発揮するため、継続して来ていただけるようカフェをイメージした居心地の良い空間づくりや、木製のぬくもりある器具を取り入れ、利用者のペースに合わせたプログラムを実践しています。脳梗塞により軽度の麻痺があり、歩行不安が強く、スタッフに自ら助けを求めることが多かった方に、ご本人の意思を尊重しながら少しずつリハビリを行った結果、現在では、自ら意欲的に取り組まれ、「銀座を歩きたい」という新たな目標をもって取り組まれています。	

5 《表彰》	コナトス金沢文庫	株式会社オルタナ
	金沢区寺前 1-5-30 F Kビル金沢文庫 101	TEL045-790-1677/FAX045-790-1678
<p>利用者の日常生活動作を意識したプログラムを理学療法士が作成し、個々に合った機能訓練を実践しています。いわゆるリハビリ特化型のデイサービスですが、運動機能の回復のみならず、ご利用者の生活全体を見通し、ご利用者の自尊心や意欲に寄り添うことで在宅生活の継続や社会参加につながるよう支援しています。押しつけではなく、ご本人の意欲を引き出せるように対話を心がけています。</p>		
6 《表彰》 ☆	Reha Style アン フルール	アンナペレンナ株式会社
	緑区鴨居町 2 4 8 1 第 2 串田ハイツ 1 階	TEL 045-482-5385/FAX 045-482-5386
<p>作業療法士・理学療法士が作成したプログラムにより、生活全般の質の向上に取り組んでいます。機能回復から維持さらには加齢による機能低下を起こさないという、向上できるお身体・お気持ちを作り、そこから社会参加していく流れを作れるようサポートしています。リハビリテーション専門職を特別ではなく「リハビリテーションに詳しい普通の人」として身近に感じていただけることが地域密着型という特色にかなうものではないかと考え、そのようなサービスを作りたいと邁進しています。</p>		
7 《表彰》	デイサービス絆 home 横浜青葉	株式会社ネクストバリュー
	青葉区青葉台 2-21-3	TEL045-989-3778/FAX045-989-3779
<p>認知症などで意欲が低下している方でもまずは「心と心のふれあい」から生活歴を探り、その方の役割を見つけていきます。役割が見つかるモチベーションが上がり、生きる活力を感じることができます。役割を果たし、「ありがとう」という言葉を聞いたとき、最高の笑顔と出会えます。地域交流を積極的に行うことで、ご利用者の社会参加の機会を広げ、人と人の絆を深めることにも力を入れています。</p>		
8 《表彰》	生活維持向上倶楽部「扉」	株式会社NGU
	泉区中田東 3 - 6 - 4 2	TEL 045-800-6231/FAX 045-800-6232
<p>利用者の自主性を最大限に尊重しつつ、職員の介護技術により能力を引き出す機能訓練を実施することで、改善へとつなげています。地域で開催されているイベントに参加することで、多くの方々と関わる機会を持ち、自分自身が何ができるかを考える機会を持つことで、「役割」を認識できます。地域の中での役割を持つことで、1分1秒でも長くご自宅での生活を維持していただけるようにサポートしており、改善してサービス利用を卒業される等の多くの改善事例があります。</p>		

【新規エントリー】

表彰：5事業所 認証のみ：2事業所

※昨年度の表彰事業所以外の事業所は、「新規エントリー」の区分としています。

No.	事業所名	法人名
	所在地	電話/FAX 番号
1 《表彰》	リカバリータイムズ獅子ヶ谷	株式会社リカバリータイムズ
	鶴見区獅子ヶ谷 2-37-23	TEL045-834-9125/FAX045-834-9127
<p>どんな状態になっても「自分らしく生きていく」をチームでサポートし、いかにご本人の潜在的ニーズを顕在的にしていくかにこだわってサービス提供しています。理学療法士によるアセスメントの中で困りごとなどを丁寧に聴くことを意識し、利用者一人ひとりの目標を明確にした上で、個別の運動プログラムを作成することで、意欲的に参加でき、状態の改善につながっています。</p>		

2 《表彰》	デイサービス プレzens	株式会社 P R E S E N C E
	港南区港南台 3 - 2 2 - 1 1	TEL045-374-3292 / FAX045-374-3293
<p>自宅での日常生活動作を意識し、日常生活に制限が出ていることを解消するための個別の機能訓練を行うことでデイサービスを卒業するなどの改善事例があります。ご利用者とのコミュニケーションを意識的に行い、会話の中から根拠に基づいてご本人の認知機能の状態を把握することで、日々ご利用者の状態を把握し、サービス提供に活かしています。</p>		
3 《表彰》	デイサービス れんじゅ	株式会社 s e e d
	緑区新治町 8 9 7 - 2 6	TEL045-532-6463 / FAX045-532-6463
<p>区役所、地域包括支援センターやケアマネジャーなどとチームでご利用者に関わっています。認知症などで自宅に引きこもりがちな方でもまずはデイに来ていただくことから始め、デイでの友人や楽しみができたことで、ご自宅でも穏やかに生活が送れるようになり、表情も明るくなるなどの改善事例があります。家庭的な事業所内は笑顔であふれ、明るい笑い声で満たされています。</p>		
4 《表彰》	宗教法人 善了寺 還る家ともに	宗教法人善了寺
	戸塚区矢部町 125	TEL 045-410-7307 / FAX 045-410-7308
<p>お寺に併設されたデイサービスです。認知症があり決まったプログラムを行うことが難しい方でも生活の延長線上でできることを行ってもらうことで、役割を持ち、生き生きと生活を送って頂けるよう支援しています。地域との交流にも積極的に取り組み、デイに多くの人が集い、交流する場となる中で、新たな人間関係が生まれ出せるように心がけています。</p>		
5 《表彰》☆	生活維持向上倶楽部「匠」	株式会社 N G U
	泉区中田東 1-3-21 鈴木ビル 1 階	TEL 045-410-7717 / FAX 045-410-7800
<p>地域のボランティアが不足している中で地域の N P O 法人と連携して公園内の遊具清掃や美化活動、花壇の整備などの社会貢献活動にご利用者と一緒に参加しています。遊具清掃時には保育園児から感謝され、ご利用者様のやりがいにもなっています。常勤の理学療法士を配置し、ご利用者のアセスメントや生活動作訓練を通じて生活の営みに関わるサポートを実践しています。</p>		
6	デイサービス輝きライフ 保土ヶ谷	株式会社ルフト・メディカルケア
	保土ヶ谷区和田 2 - 1 5 - 1 9	TEL045-744-9150 / FAX045-744-9151
<p>自宅に帰った時に生活にどう活かせるかを大切に、楽しんで取り組めるレクリエーションを充実しています。近隣の保育園とも交流を持っています。園児たちと踊りを踊ったり、ゲームや作品作りを一緒に行うことで表情が豊かになり、笑顔や言葉が増えてきた事例もあります。</p>		
7	デイサービス輝きライフ横浜旭	株式会社ルフト・メディカルケア
	旭区善部町 1 0 1 - 8 ロゼール壱番館 1 F	TEL045-489-9929 / FAX045-489-9930
<p>毎日決まった体操を行うのではなく、その日のご利用者の状態にあった機能訓練を考えて実施しています。自宅から外出することに拒否のあった方が、デイサービスを利用することで自信につながり、自ら行いたい内容を主張できるほどやる気や活気にあふれ、生活にメリハリがつくようになった事例もあります。</p>		

(2) 小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護

表彰：6事業所 認証のみ：6事業所

No.	事業所名	法人名
	所在地	電話/FAX 番号
1 《表彰》 ☆	小規模多機能型プラチナ倶楽部	株式会社三文サービス
	港南区港南台 6-9-25	TEL 045-830-6116/FAX 045-830-6665
	職員にあん摩マッサージ指圧師がおり、機能訓練に力を入れています。小規模多機能の特性を活かして、ご利用者一人ひとりの 24 時間シートを作り、24 時間を通じてどんな時に不穏になるか、不穏になる時間、対応の仕方はどうだったか、対応をどう変えてみたか、変えてみてどのような反応をしてどのような課題が残ったかをチームで検証しています。これにより、生活の改善につながっています。	
2 《表彰》	Harmony House	医療法人匠光会
	都筑区茅ヶ崎東 2-12-24	TEL 045-530-5070/FAX 045-530-5217
	看護師が常勤で配置されているため、医療ニーズが高い方でも受け入れが可能です。開所して3年ですが、20名を超える方の看取りを行っています。ご家族への支援として、ご家族も一緒に宿泊できる体制を整えています。法人内で訪問看護ステーションや在宅診療も行っているため、チームで支援しています。事業所内は明るい雰囲気、季節ごとの様々なイベントを開催し、地域との交流も図っています。	
3 《表彰》	ウイル汲沢ステーション	シニアウイル株式会社
	戸塚区汲沢八丁目 31 番 18-21 号	TEL045-861-0868/FAX045-479-8303
	「住み慣れた自宅で最後まで暮らしたい」というご本人の希望を最大限叶えるため、家族と協力しながら支援を行っています。訪問回数は月に 600~800 回程度あり、1 日に複数回の訪問を行います。その都度スタッフがアセスメントを行い、必要に応じてすぐにケアプランに反映させています。ご本人の馴染みの病院、スーパー、美容院、自治会等に行くなど、これまでの生活を継続できるようサポートを行っています。	
4 《表彰》	ウイル原宿ステーション	シニアウイル株式会社
	戸塚区原宿 4-44-28	TEL045-392-6661/FAX045-392-6688
	ご利用者一人一人のニーズに沿った丁寧なサービスの提供を実践しています。あまり社交的でないご利用者が麻雀がお好きであることがわかり、自治会館で行われる麻雀教室へ送迎を行うことで、地域の中で笑顔を見せるようになった事例もあります。また、在宅支援には訪問が不可欠と考えており、1日3回の訪問をプランに位置付け、一月に約600回の訪問を行い、在宅支援に力を入れています。	
5 《表彰》 ☆	ウイル戸塚ステーション 【※看護小規模多機能】	シニアウイル株式会社
	戸塚区戸塚町 3570 番地の 1	TEL045-410-7471/FAX045-865-6322
	理学療法士がいるため、事業所でリハビリを行うことで機能回復した事例がある一方で、看護小規模多機能のため、看取りを行うこともあります。看取り時には、ご本人の希望を最大限尊重するため、可能な限りご本人から直接要望（最期に何をしたいなど）をヒアリングしたり、意思表示が難しい場合には本人だったらどうしたいと思うかということをご家族と一緒に考え、主治医とも連携しながら事業所、家族、医療機関など、チームで支援しています。	
6 《表彰》 ☆	小規模多機能型居宅介護事業所 オリーブ	株式会社アイシマ
	瀬谷区三ツ境 159 番地の 10	TEL 045-360-6401/FAX 045-360-6407
	ご利用者自身が地域の講習会の講師になるなど、地域との関係性を持ち続けることができるよう、支援を行っています。防災訓練や職業体験などの機会をとらえて近隣住民に事業所のことを知ってもらうことで、その後も気軽に遊びに来たり、ご利用者の紹介につながっています。また、「にやりほっと」の取り組みを始	

	め、職員が「うれしかったこと」「あたたかな気持ちになったこと」などを紙に書き職員間で共有し、「ご利用者との会話が以前より心に残るようになった」「積極的に関わりたい」など職員のやりがいにつながっています。	
7	いきいき生活館・ねぎし	株式会社遠藤接骨院ヘルパーステーション
	中区根岸町 3 - 1 7 6 - 2 9	TEL045-624-3809/FAX045-624-3882
	季節ごとに装飾を工夫したり、季節の行事をオープンに行い、近隣住民との交流を図っています。認知症や障害があっても自宅での生活が継続できるよう、主治医との連携を密にし、ご利用者の状況に応じてプランに反映させるなど、きめ細やかな対応を行っています。	
8	真珠のかがやき	社会福祉法人横浜大陽会
	南区大岡 5 丁目 2 0 番地 1 8 号	TEL 045-730-6231/FAX 045-731-5050
	認知症や障害のある方でも、ご利用者の状態に合わせたケアを行うことで、自宅での生活を継続できるよう支援しています。子どもたちがイベントに参加してくれた時には普段落ち着きがなく不安そうな表情のご利用者が笑顔で子どもたちに声を掛ける姿も見られ、その後表情もよくなったという事例もあります。	
9	小規模多機能フェローズしのはら	社会福祉法人フェローズ
	港北区篠原町 2793 番地の 2	TEL 045-717-6255/FAX 045-717-6250
	自然なお声掛けやご利用者を尊重した対応で交流が生まれ温もりあるケアが提供できています。リハビリに力を入れており、車いす生活だった方が機能訓練や体操により杖歩行が可能になり、自宅で生活する時間が増え、本人の希望でもあった「自宅の庭で畑仕事をしたい」という目標を達成した事例もあります。	
10	小規模多機能施設 のぞみ	株式会社ゆい
	港北区日吉本町 1 - 2 4 - 1 4	TEL 045-560-6312/FAX 045-560-6313
	「○○を買うならこの店」や「月に 1 度は家族で○○を食べに行っていた」などこれまでのご利用者の生活習慣をアセスメントに反映することで、自宅でこれまで過ごされていたことをできるだけ継続することができるよう支援しています。	
11	小規模多機能施設 めぐみ	株式会社ゆい
	港北区高田東 3 - 3 3 - 3	TEL 045-542-2886/FAX 045-542-2889
	「その人らしく生きる」を大切に、ご家族とも協力関係を築きながら、一日複数回の訪問を行い、自宅での生活を継続できるよう支援を行っています。独居で寝たきりの方でも往診医と協力しながらきめ細かな対応をしていった結果、食事形態もムース食からミキサー食になるなど状態が改善した事例もあります。	
12	小規模多機能施設 ゆい青葉	株式会社ゆい
	青葉区荏田町 1288	TEL 045-912-6461/FAX 045-914-7217
	疾病・障がい・育まれた環境を個性と理解し、どうすれば自分らしく生きていくことができるかを常に模索しています。看取りのケースでは、施設入所で在宅生活は難しいと言われた方の「一度は自宅に帰りたい」との想いを叶え、小規模多機能サービスとして 24 時間在宅生活を支えることで、最期にはご本人から「家に帰りたい」ではなく「家には帰れたから」という言葉をいただき、ご家族から感謝の手紙をいただいています。	